

Amazing Grace

April, 2010 Vol. 7-1

イースター(復活節)おめでとうございます

イエスは言われた。「わたしは、よみがえりです。いのちです。

わたしを信じる者は、死んでも生きるのです。」

聖書 ヨハネ 11 章 25 節



こんにちは、結城福音キリスト教会牧師の野村正雄です。いつもお世話さまになり、有難うございます。

毎年、春になると、キリスト教会では、イースター(復活節)と言って、大きな喜びのお祝いをする日があります。今年は、4月4日(日)です。それは、イエス・キリストが私たちの罪を赦して下さるために、身代わりとなって、十字架につけられ、死んで、よみがえられたからです。

さて、病院にいきますと、いつも駐車場はいっぱいです。病院の中には、痛める人、苦しんでいる人、不安と死の恐怖の人、で満ちておられますね。あなたもそうですか。人間、生きていれば、深い悲しみにつつまれる時があります。わたしの姉は、嫁いだ先の家が竜巻に襲われ、家がバラバラに壊されてしまいました。更に、その散乱した物を片付けながら、自分自身も倒れてしまったのです。大学病院に運ばれる救急車の中で息を引き取ってしまいました。白血病でした。その時、わたしは、悲しみの故に、何日も職場に戻れませんでした。わたしは深い悲しみを経験しました。愛する者を失うことは、人生の中で最も辛く、悲しいことです。この様なことは、誰でも経験することだと思いますが、本当に悲しいことです。しかし、この悲しい、絶望の人生に死に勝利する道を開かれた方がおられるのです。その方が、イエス・キリストなのです。

「今や、キリストは、眠った者の初穂として、死者の中からよみがえられました。」

聖書 1コリント 15 章 20 節

死は別離ですが、復活は再会の希望であります。ですから大きな喜びなのです。あなたもこの機会に、教会にお出かけになりませんか。お待ちいたしております。

結城福音キリスト教会

牧師 野村正雄

結城市戸張町603

0296-33-4359

<http://www.church.ne.jp/yuki/>

定期集会のご案内

(日曜日)		(水曜日)	
早朝礼拝式	7:00-8:00	第一祈り会	11:00-12:00
教会学校	9:15-10:15	第二祈り会	19:30-20:30
礼拝式	10:30-11:45	祈り会では聖書をわかりやすく学んでいます。 初めての方も歓迎いたします。	

◎「インディアン」の「ジェロニモ」は聖書学者？

世界中に感動と興奮をもたらしたバンクーバーオリンピック—平和の祭典にふさわしく、開会式で強調されていたのは、多くの民族の和解と融和ということでした。カナディアン・インディアンやイヌイトなどの先住民の若者が、カラフルな民族衣装を身にまとい、踊りながら世界中のアスリートを歓迎していたシーンが印象的でした。

ところで、アメリカ大陸の先住民がしばしば「インディアン」と呼ばれているのは何故だかご存知でしょうか。そうですね。例のクリストフォロ・コロンボ(いわゆるコロンブス)が、インド航路を発見しようとして西に進み、アメリカ大陸(正しくは西インド諸島)を見つけたとき、インドの一部を見つけたのだと信じて、そこに住む人々をインド人、つまり「インディアン」と呼んだのがおこりなのですね。

「インディアン」ということで、日本人が思い浮かべるのは、「西部劇」に登場してくる勇猛な戦士の姿でしょうか。その代表格とも言えるのは「ジェロニモ」でしょうね。彼はメキシコ軍に家族を殺され、その復讐ということで白人相手にゲリラ戦を繰りひろげたとのこと。往年の西部劇には必ずといってよいほど登場してきた名前です。

ところで、このジェロニモという名前は、もともとは「ヒエロニムス」という名前から来ています。ヒエロニムスは4世紀半ばから5世紀の前半にパレスティナで活躍した人物で、特に聖書翻訳で知られ、彼がヘブル語(旧約聖書)やギリシア語(新約聖書)から訳したラテン語訳(「ヴルガータ」と呼ばれる)は千年以上キリスト教会の公認の聖書でした。

でも、どうして、戦いなどとは全く無縁な学者ヒエロニムスの名前がネイティブ・アメリカンの勇猛な戦士につけられることになったのでしょうか。それは、ジェロニモと戦っていたメキシコ軍のある兵士が、ジェロニモの戦いぶりのすさまじさに恐れをなして、思わず「ジェロニモ！」と叫んだからだと言われます。メキシコはカトリックの国であり、カトリックでは、自分を守る守護聖人という考えがあって、その兵士は守護聖人である「ジェロニモ」、つまりヒエロニムスに助けを求めたのですね。

でも当のヒエロニムスはもっと確かな、すばらしい助けを見つけ出していたのです。—聖書の中に。

「私は山に向かって目を上げる。私の助けは、どこから来るのだろうか。

私の助けは、天地を造られた主から来る。

主はあなたの足をよろけさせず、あなたを守る方は、まどろむこともない。」

(旧約聖書・詩篇121, 1-3)

あなたもこのような本物の「助け」を見つけてみませんか？

Totem Poles
Stanley Park
Vancouver, B.C Canada

